

特集 町内会の底から

いつも使っている道路や公園の清掃、夏祭りなどの住民交流行事、冬の生活道路の除排雪など、自分たちが住むまちを、自分たちの手で快適にしようと活動しているのが町内会です。今月は、そんな「縁の下の力持ち」～町内会の活動を紹介します。

町内会は暮らしのパートナー

皆さんは「町内会」をご存じですか。住みよいまちをつくるため、各地区で組織されているのが町内会です。

地域の人たちが力を合わせて快適で安全に生活できるように、身近にある問題の解決や住民同士の親睦を深めるための交流行事など、実情に合わせていろいろな活動をしています。

町内会では、防犯、環境、福祉などの分野ごとに役員を置いて円滑に活動できるようにしています。例えば、ごみステーションの維持管理、歩道の花植え、市広報誌の配布、冬期間の生活道路の除排雪、高齢者向けの福祉活動、防犯防災活動など、さまざまな形でかかわっています。

町内会組織の現状

しかし、町内会組織の現状は、年々減少する会員数などの問題を抱えています。家族構成の変化、単身世帯の増加などで、住民同士の付き合いが希薄になり、自分の住む

ちに「関心がない」という理由で加入する人が少なくなっているようです。町内会の加入は任意ですが、日々の暮らしの中で重要な役割を果たしているのです。

近年、地震などの大規模災害時の救出活動で住民同士の助け合いが、いかに重要であるかを感じ知らされる出来事が起きています。いざというときに「町内会」のつながりが役に立つときがあるのです。

住みよいまちの実現のために

まちづくりの基本は「自分が住むまちを、より暮らしやすくしていきたい」という願いを実現することにあります。そのために、地域の活動に自ら参加して、住民同士が協力してまちづくりを進めていくことが大切なのです。

私たちの身近に、町内会活動を通じて一生涯命地域を支える人たちがいて、その人たちの努力によって住みよいまちが成り立っています。

皆さんも自分の住んでいる地域に目を向けて、気軽に町内会に参加してみませんか。

○町内会で行われている主な活動

除雪パートナーシップ制度による生活道路の除排雪



道路・公園の清掃、花植えなどの環境美化



ごみステーションの維持管理、集団資源回収



防犯パトロール、自主防災組織による防災訓練



広報誌配布・回覧板などの地域情報提供



高齢者への声掛け・健康相談などの福祉活動



※これらは代表的な活動例です。実際の活動は町内会により異なります。